

みずほCustomer Desk Report 2020/08/18号 (As of 2020/08/17)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	106.52
TKY 9:00AM	106.57	1.1850	126.30	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	106.70	1.1881	126.44	1.3101	0.7192
SYD-NY Low	105.94	1.1829	125.69	1.3121	0.7227
NY 5:00 PM	106.01	1.1872	125.83	1.3074	0.7166
				1.3106	0.7216
NY DOW	27,844.91	▲ 86.11	日本2年債	-0.120	0.00bp
NASDAQ	11,129.73	110.42	日本10年債	0.040	0.00bp
S&P	3,381.99	9.14	米国2年債	0.152	0.61bp
日経平均	23,096.75	▲ 192.61	米国5年債	0.291	▲0.48bp
TOPIX	1,609.82	▲ 13.56	米国10年債	0.691	▲1.79bp
シコ日経先物	23,165.00	10.00	独10年債	-0.4540	▲3.35bp
ロンドンFT	6,127.44	37.40	英10年債	0.2155	▲2.50bp
DAX	12,920.66	19.32	豪10年債	0.9210	▲1.10bp
ハンセン指数	25,347.34	164.33	USDJPY 1M Vol	6.58	0.38%
上海総合	3,438.80	78.70	USDJPY 3M Vol	8.00	0.15%
NY金	1,998.70	48.90	USDJPY 6M Vol	7.57	0.07%
WTI	42.89	0.88	USDJPY 1M 25RR	-0.95	Yen Call Over
CRB指数	150.87	1.66	EURJPY 3M Vol	8.17	0.10%
ドルインデックス	92.85	▲ 0.25	EURJPY 6M Vol	8.15	▲0.01%

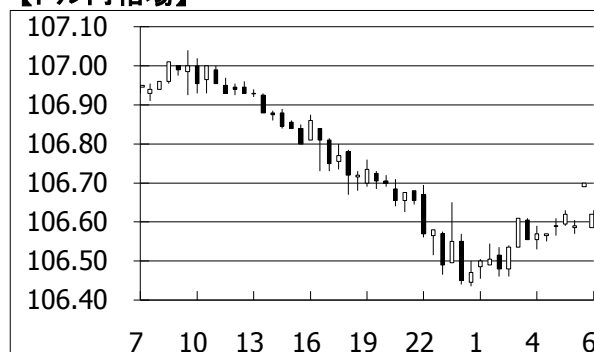
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月17日	08:50	日 GDP(季調済/前期比)・速報	2Q -7.8%	-7.5%
	08:50	日 GDP(年率/季調済/前期比)・速報	2Q -27.8%	-26.9%
	08:50	日 GDPデフレーター(前年比)・速報	2Q 1.5%	1.7%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	6月 1.9%/-18.2%	-
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	8月 3.7	15.0

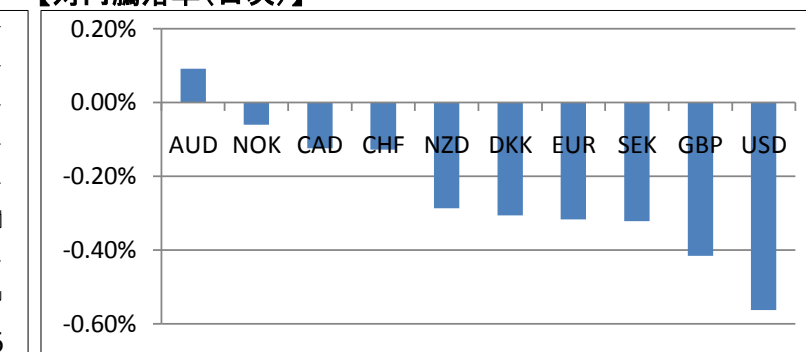
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月18日	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	7月 1245k/1325k	1186k/1258k
	21:30	米 住宅着工件数/住宅建設許可(前月比)	7月 5.0%/5.3%	17.3%/3.5%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【ドル/円相場について】

東京・ロンドン時間にじりじりと値を下げたドル/円は、ニューヨーク時間に、米金利の低下、ニューヨーク連銀製造豪景気指数の予想以上の悪化を背景に、一時105.94円をつける。その後は米金利も上昇したため下げ止まり、106円前後での値動きに終始し、106.01円でクローズ。
米中貿易問題の再燃や世界的なコロナウイルスの感染拡大を筆頭に、ドルの下落要素は依然として市場に燻っており、ワクチンの開発等、よほどインパクトのある好材料が出ない限り上値が重い状況は継続されると思われる、さらなる下値を試す展開も想定しておきたい。

アジア	東京市場のドル円は、106.57レベルでオープン。序盤に本邦の2QGDP速報値が前期比年換算で急減したことが発表されると、日経平均株価が軟調に推移。ドル円もじりじりと下落する展開。午後に入り若干値を戻し、結局106.52レベルでクローズ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は106.52レベルでオープンし、米中の閣僚級での貿易協議が開催予定の15日から延期されたことを受けてドル安が進んだ。106.28レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3100レベルでオープン。ドル安を受けて1.3121まで上値を伸ばす局面もあったが、日本円とユーロに対するポンド売りが優勢になったことから、1.31台は定着できず、1.3086でレベルNYに渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク市場のドル円は106.29レベルでオープン。朝方は8月ニューヨーク連銀製造豪景気指数が予想を大幅に下回り、米景気回復の勢いが鈍化したことが示唆されると、米金利の低下とともにドル売りが強まり、一時105.95まで下落。午後は105.94まで安値を更新する場面もあったが、米金利が持ち直したことや、S&Pとナスダックが堅調に推移したことを受けて、ドル円は下げ止まり、106.00を挟んだ狭いレンジでもみ合い。手掛かり材料が乏しい中、終盤も小動きとなり、結局、106.01レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1856レベルでオープン。朝方は8月ニューヨーク連銀製造業指数の結果を受けて低下する米金利を手掛かりに1.1881まで上昇。しかし、ユーロ円の下落が重しとなり、更なる上値追いは限定的だった。午後は新規材料待ちで目立った動きがなく、1.1870近辺で推移し、結局、1.1872レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	